

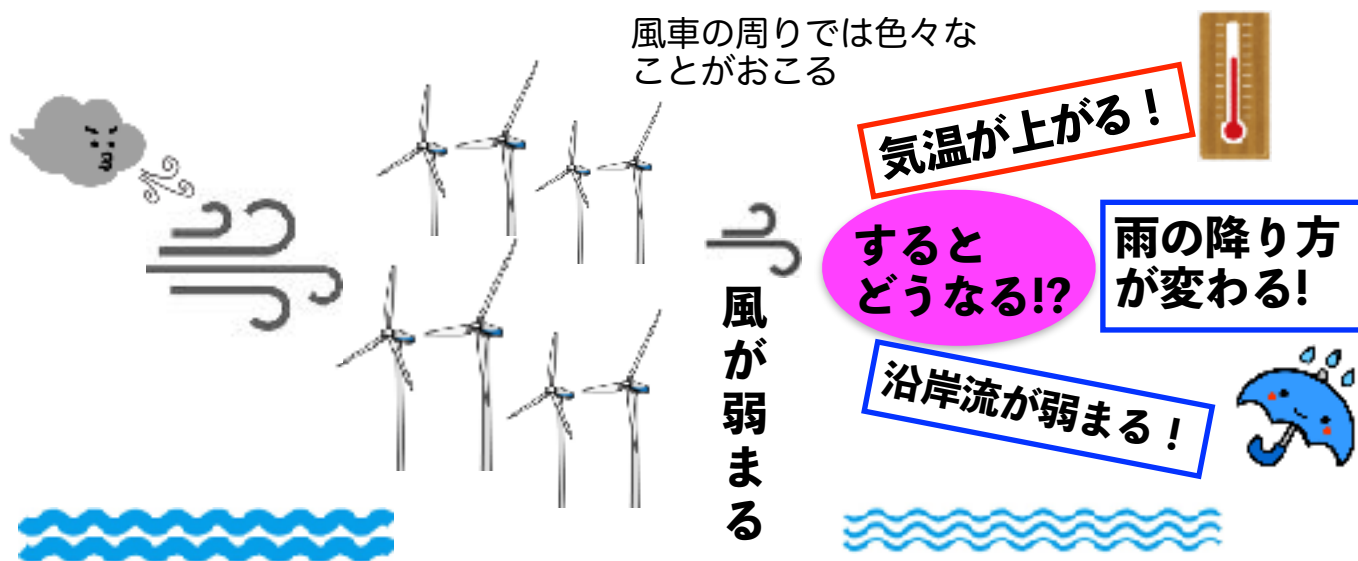
-【洋上風車学習会】

風力発電が気象・海象に与える影響

—風・気温・海流が変わる

風力発電は風を電気に変換します。風力発電で膨大な発電量を得ようとするときの気象や海洋への影響について考えます。

地球規模で見れば風力発電の気候への影響は地球温暖化よりはるかに小さいと言われています。しかし狭い範囲で見れば、テキサスの風力発電施設で施設周辺の地上気温の上昇が観測されたり、北海の洋上風力発電施設で周辺の沿岸地域の気温や降雨量等への影響が予測されたりしています。気候・気象の基本的なしくみを学んだ後、風力発電の気候・気象への影響について最新の研究を解説するとともに、いま何がわかっていないかを明らかにします。



◆日時：2021年2月27日（土）13：30～15：30

◆場所：石狩市花川北コミュニティセンター2階

視聴覚室（石狩市花川北3条2丁目 ☎ 0133-74-6525）

◆講師：河野時廣氏

（東海大学生物学部海洋生物学科教授）

◆費用：500円（資料代ほか） ※マスクの着用をお願いします。

主催・問合せ 石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 安田☎090・6211・1602

<http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml>